

陸上自衛隊航空機からの帽子飛散について（口頭要請）

令和2年6月3日（水曜日）、陸上自衛隊立川駐屯地から、「15時25分頃立川駐屯地第1飛行隊所属のヘリコプターが神奈川県内を飛行中に帽子を飛散させる事案が発生致しました。詳細については調査中です。」との連絡があった。

飛行中の航空機からの落下物は、一歩間違えれば人命にかかわる重大な事故につながりかねず、多くの住民により一層の不安を与えるものである。

5月13日には同駐屯地所属航空機から部品が落下しており、その際に安全確保の徹底について要請したにもかかわらず、今回の帽子飛散が発生したことは誠に遺憾である。

貴職においては、このような状況を十分認識され、次の事項のとおり対応するよう強く要望する。

- 徹底した原因究明を速やかに行うとともに、再発防止策を講ずること。
- 航空機の運用に係る安全対策については、周辺住民に対して、自ら積極的に周知を図ること。
- 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

令和2年6月4日

陸上自衛隊 立川駐屯地司令 木戸口 和彦 殿

立川飛行場周辺自治体連絡会構成市長

立川市長	清水庄平
昭島市長	臼井伸介
小平市長	小林正則
日野市長	大坪冬彦
国分寺市長	井澤邦夫
国立市長	永見理夫
東大和市長	尾崎保夫
武蔵村山市長	藤野勝

幹事 立川市長 清水庄平